

最南端は最先端

夢実現を目指す議論中

【校訓】

誠

自主

創造

協調

体力気力

本校の実態 R7.4

- ・ 家庭学習時間平均111.2分
- ・ 全国学テ 国比109.8(R6)
- ・ R6鹿児島県比
106.8(現2年), 109.5(現3年)

【学校教育目標】

未来の創り手となる生徒の夢実現に向けて、
確かな学力と豊かな心を育てる

自主と責任

尊重

〔 夢を実現する力, 未来を切り拓く力, 自ら学ぶ力, 「島だち」できる力 〕

人権同和教育が基盤

【目指す職員像】	【目指す学校像】	【目指す生徒像】
1 常に学び続ける職員 2 教育への使命感をもち、生徒の成長を考え、情熱を傾け、実践する職員 3 チームとして生徒一人一人を育てる職員 4 保護者や地域に愛され、信頼される職員	1 生徒と職員が目標をもち、生き生きと活動する魅力ある学校 2 生徒が自覚をもって登校し、自信をもって下校する学校 3 整然と整備され、清潔で美しい学校 4 保護者や地域に信頼され、心のよりどころとなる学校	1 元気な挨拶, 明るい笑顔, 「はい」という返事, 自分の考えを伝えられる生徒 2 目標をもって意欲的に学習する活力あふれる生徒 3 与論に誇りをもつ生徒 4 自尊感情をもち、仲間を尊重する活気あふれる生徒

自覚をもって校門に入り 自信をもって校門を出る

【努力点】

確かな学力の育成	信頼される学校の創造	豊かな心・健康な体の育成
1 能力や個性の伸長を図る学習指導の充実 (1) 学習指導要領を踏まえた授業を推進する。 授業充実の3ポイントの実践「指導の個別化」, 「学習の個性化」推進 (2) 諸学調査等の課題を分析し、授業改善に繋げる。 ○NRT, 全国学調, 鹿児島学調査等の目標値 7割県比110) ○「Web問題等」, 「学びの羅針盤」, 演習問題等の活用 (3) 中高一貫教育及び小中連携による学力向上の取組を推進する。 (4) 特別支援教育の充実と個性を踏まえた指導に努める。 2 「主体的・対話的で深い学び」の学習指導の充実 (1) 「学習者主体の授業」を推進する。 ○ 県推進のプロジェクト活用 ○ 学力向上推進委員会の充実 (2) 「個別最適な学び」「協働的な学び」がある授業を推進する。 (3) 家庭学習の充実を図る。 (発達段階を踏まえた指導)。 ○ 家庭学習時間の確保 目標120分+自学と質の向上 ○ 週末課題の充実 ○ 各種検定試験受験の促進 英検・漢検3級取得を目指す	1 キャリア教育の充実 (1) 「生きる力」を育成し、将来的に「島だち」できる力を育成する。 (2) 連携型中高一貫教育と「ゆめ学」との体系的な取組を充実させる。 与論高入試レポートの全校体制の推進 (3) 日々の学級経営, 教科経営等でキャリア教育を継続的に実施する。 2 教育環境の整備・充実 (1) 清掃指導を徹底し環境美化に努める。 (2) 教室及び特別支援学級等を整備する。 ○ 整理整頓「そろえる」の実践 ○ 生徒の環境意識の高揚 (4) 業務改善の推進と意識化を図る。 定時退校日の徹底と予備時数活用 3 教職員の資質向上 (1) 「確かな学力」を身に付けさせるための職員研修を充実させる。 (2) 服務規律の厳正確保を意識付ける研修を充実させる。 (3) ローテーション道徳を推進する。 4 家庭や地域社会との連携 (1) 責任を果たし、信頼される学校づくりに努める。 学校運営協議会(年4回実施) (2) PTA活動の魅力化と活性化に努める。 (3) 地域部活動の推進と連携を図る。	1 主体性と責任感を高める生徒指導の充実 (1) 豊かな心, 主体性, 責任感を持つ生徒を育てる。 ○ 生徒会活動の充実 (2) 命と健康を主軸に誠の心, 思いやりのある心を育成する。 ○ いじめ未然防止, 初期対応 ○ 時を守り場を清め礼を正す (3) 新規不登校を生まない, 広げない取組と寄り添う指導に努める。 2 保健指導と安全指導の充実 (1) 生命を大切にする保健・安全指導を徹底する。 ○ 行事, 全校朝会等での講話や保健の授業や学級での指導の充実(性教育, 生命尊重, 薬物乱用等) ○ 配膳指導, 「弁当の日」の実践 ○ 感染症・熱中症対策の意識啓発及び指導の充実 (2) 保健体育, 部活動等で体力気力の向上を図る。 (3) 交通・水難事故等を防止する。 3 人権同和教育の推進 (1) 自他を尊重し, たくましく生きる力を身に付けさせる。 (2) 人権同和教育推進に関する校内研修を充実させる。道徳の充実 ○ 「なくそう差別」や「いじめ対策必携」等を活用した研修と指導の実践